

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限	
運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ALAMCO ハリス グローバルバリューストックマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月9日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配対象額の範囲内で、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。	

ハリス世界株ファンド (毎月決算型)

第77期(決算日 2016年10月11日)
第78期(決算日 2016年11月9日)
第79期(決算日 2016年12月9日)
第80期(決算日 2017年1月10日)
第81期(決算日 2017年2月9日)
第82期(決算日 2017年3月9日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「ハリス世界株ファンド(毎月決算型)」は、第77期から第82期までの決算を行いましたので、当期間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

東京都杉並区和泉一丁目22番19号

<お問い合わせ先>

ホームページ: <http://www.alamco.co.jp/>

フリーダイヤル: 0120-283-104

〔受付時間〕 営業日の午前9時～午後5時

○本報告書の表記について

・原則として、数量、額の単位未満は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数で表記する場合があります。－印は、組入れ、異動などの該当がないことを示します。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	期中 騰落 率	期中 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
53期(2014年10月9日)	13,903	100	△ 4.0	183,262.42	△ 2.0	96.0	－	6,488
54期(2014年11月10日)	14,900	100	7.9	197,530.60	7.8	96.1	－	6,923
55期(2014年12月9日)	16,282	100	9.9	211,337.01	7.0	96.8	－	7,395
56期(2015年1月9日)	15,348	100	△ 5.1	205,937.86	△ 2.6	92.9	－	8,492
57期(2015年2月9日)	15,257	100	0.1	207,142.41	0.6	97.6	－	9,482
58期(2015年3月9日)	15,769	100	4.0	211,907.15	2.3	95.9	－	10,276
59期(2015年4月9日)	15,849	100	1.1	213,622.44	0.8	97.1	－	10,865
60期(2015年5月11日)	15,992	100	1.5	216,279.07	1.2	94.0	－	11,017
61期(2015年6月9日)	16,309	100	2.6	219,373.88	1.4	95.1	－	11,337
62期(2015年7月9日)	15,059	100	△ 7.1	206,936.22	△ 5.7	95.8	－	10,438
63期(2015年8月10日)	15,837	150	6.2	218,038.58	5.4	97.6	－	10,995
64期(2015年9月9日)	13,849	100	△11.9	197,381.59	△ 9.5	96.6	－	9,620
65期(2015年10月9日)	13,997	100	1.8	201,038.45	1.9	97.7	－	9,658
66期(2015年11月9日)	14,835	100	6.7	211,596.26	5.3	97.5	－	10,232
67期(2015年12月9日)	14,120	100	△ 4.1	206,390.02	△ 2.5	95.8	－	9,718
68期(2016年1月12日)	12,100	100	△13.6	183,742.08	△11.0	96.6	－	8,341
69期(2016年2月9日)	11,288	100	△ 5.9	173,010.00	△ 5.8	98.0	－	7,784
70期(2016年3月9日)	11,794	100	5.4	180,421.59	4.3	95.5	－	8,199
71期(2016年4月11日)	11,312	100	△ 3.2	178,229.06	△ 1.2	95.1	－	7,873
72期(2016年5月9日)	11,331	100	1.1	178,031.76	△ 0.1	95.1	－	7,881
73期(2016年6月9日)	11,607	100	3.3	182,808.16	2.7	95.9	－	8,063
74期(2016年7月11日)	10,093	100	△12.2	169,394.07	△ 7.3	95.8	－	6,972
75期(2016年8月9日)	11,020	100	10.2	177,539.07	4.8	96.3	－	7,596
76期(2016年9月9日)	11,381	100	4.2	179,424.69	1.1	98.6	－	7,834
77期(2016年10月11日)	11,549	100	2.4	179,835.58	0.2	96.4	－	7,951
78期(2016年11月9日)	11,316	100	△ 1.2	173,810.80	△ 3.4	97.2	－	7,785
79期(2016年12月9日)	13,460	100	19.8	201,569.99	16.0	96.1	－	9,278
80期(2017年1月10日)	13,614	100	1.9	207,554.48	3.0	95.3	－	9,371
81期(2017年2月9日)	13,227	100	△ 2.1	203,291.41	△ 2.1	95.8	－	9,244
82期(2017年3月9日)	13,826	100	5.3	212,274.73	4.4	96.9	－	9,664

(注) 基準価額および分配金は1万口当たりの値です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みで計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率で記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAIインデックス(US\$ベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです。)

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		円	騰 落 率		騰 落 率		
第77期	(期 首) 2016年9月9日	11,381	—	179,424.69	—	98.6	—
	9月末	11,101	△ 2.5	174,772.77	△ 2.6	98.5	—
	(期 末) 2016年10月11日	11,649	2.4	179,835.58	0.2	96.4	—
第78期	(期 首) 2016年10月11日	11,549	—	179,835.58	—	96.4	—
	10月末	11,733	1.6	177,943.23	△ 1.1	97.1	—
	(期 末) 2016年11月9日	11,416	△ 1.2	173,810.80	△ 3.4	97.2	—
第79期	(期 首) 2016年11月9日	11,316	—	173,810.80	—	97.2	—
	11月末	12,758	12.7	194,024.55	11.6	97.3	—
	(期 末) 2016年12月9日	13,560	19.8	201,569.99	16.0	96.1	—
第80期	(期 首) 2016年12月9日	13,460	—	201,569.99	—	96.1	—
	12月末	13,456	△ 0.0	205,852.97	2.1	94.6	—
	(期 末) 2017年1月10日	13,714	1.9	207,554.48	3.0	95.3	—
第81期	(期 首) 2017年1月10日	13,614	—	207,554.48	—	95.3	—
	1月末	13,596	△ 0.1	205,260.89	△ 1.1	95.8	—
	(期 末) 2017年2月9日	13,327	△ 2.1	203,291.41	△ 2.1	95.8	—
第82期	(期 首) 2017年2月9日	13,227	—	203,291.41	—	95.8	—
	2月末	13,643	3.1	209,080.20	2.8	96.7	—
	(期 末) 2017年3月9日	13,926	5.3	212,274.73	4.4	96.9	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

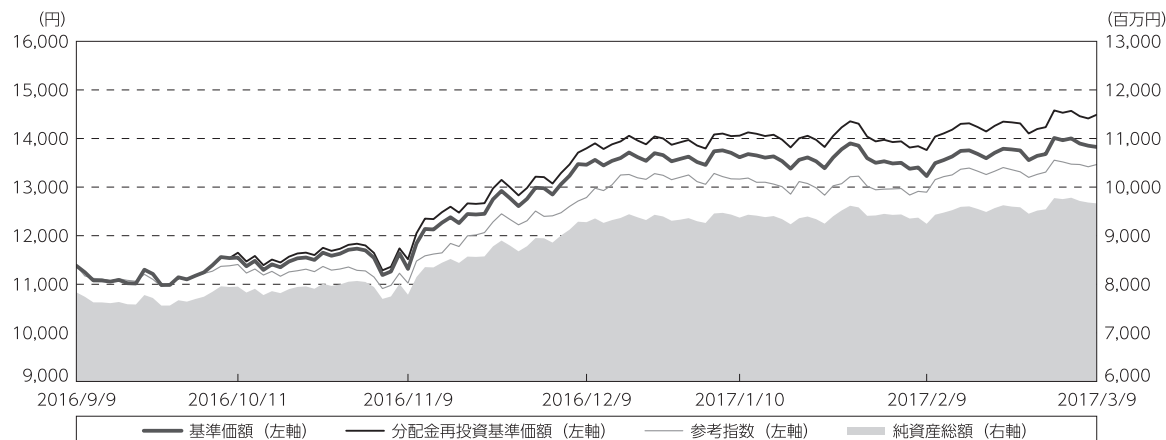
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比で計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率で記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過

作成期間中の基準価額等の推移 (2016年9月10日～2017年3月9日)



第77期首：11,381円

第82期末：13,826円 (既払分配金(税込み)：600円)

騰落率：27.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2016年9月9日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、トランプ米大統領の政策に対する期待が高まったことや、米国を中心に経済指標が堅調であったこと、主要通貨に対して円安が進んだことなどが挙げられます。

主な下落要因としては、米国の利上げ観測が強まったことや、欧州の政治リスクに対する懸念などが挙げられます。

○投資環境

当作成期の海外株式市場は、米大統領選挙までは不安定な展開となりましたが、選挙後は上昇基調となりました。

当作成期初は、米国のボストン連銀総裁が利上げに対してタカ派的な発言をしたことを受けて、下落して始まりました。2016年9月21日のFOMC(米連邦公開市場委員会)で利上げが見送られ、先行きの政策金利誘導目標の水準が下方修正されると、海外株式市場は反発を見せましたが、10月初めに発表された経済指標が予想を上回り、利上げ観測が強まったことを受けて、再び下落しました。その後、予想を上回る2016年7-9月期の金融機関の決算の発表や原油価格の上昇などが相場を支える局面はあったものの、11月初めにかけては、米大統領選挙を控え、不透明感から下落し、当作成期中の安値をつけました。

しかし、11月8日にトランプ氏の勝利が決まると、同氏による財政支出の拡大や規制緩和に対する期待などから、海外株式市場は金融、資本財、素材銘柄を中心に上昇基調となりました。12月のFOMCで利上げが行われ、利上げ見通しが上方修正されたことを受けて、上値が重くなる局面もありましたが、2017年年明け後は、経済指標が堅調であったことや、トランプ新大統領が大規模な景気刺激策となるパイプライン建設推進などの大統領令に次々と署名を行ったことを受けて、海外株式市場は上昇しました。2月に入ってから、欧州の政治リスクが懸念される局面はあったものの、米国の雇用統計が市場予想を上回ったことや、トランプ大統領がドッド・フランク法(金融規制改革法)を見直す大統領令に署名したことを受けて規制緩和期待が高まったこと、大規模な減税を実施する方針を改めて表明したことなどから、一段と上昇しました。当作成期末の海外株式市場は結局、前作成期末との比較では上昇となりました。

為替市場では、米国金利の上昇を受けて、円はドルに対して大幅な円安となり、ユーロに対しても円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリューストック投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。

作成期首に保有していた銘柄のうち当作成期中に全売却したのは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
ゴールドマン・サックス・グループ	アメリカ	各種金融
マイクロソフト	アメリカ	ソフトウェア・サービス

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)

一方、当作成期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
シティグループ アメリカ 銀行	世界各地の顧客を対象に、投資銀行、個人向け証券仲介、法人向け銀行、資金管理など多様な金融サービスを提供しています。
ムーディーズ アメリカ 各種金融	大手格付け機関であり、格付け、調査、リスク分析サービスなどを行っています。
プライスライン・グループ アメリカ 小売	インターネットの予約サイトを運営しており、宿泊、レンタカー、航空券などの予約を扱っています。
ウィリス・タワーズ・ワトソン アメリカ 保険	保険および再保険の仲介、リスク管理コンサルティングなどのサービスをグローバルで提供しています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

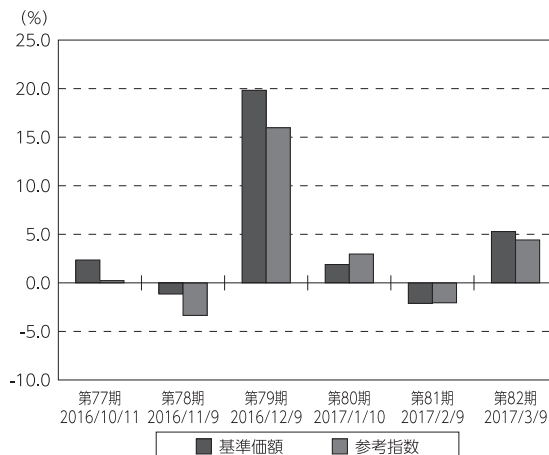
当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が作成期首比18.3%上昇したのに対し、基準価額は27.3%の上昇となり、参考指数を9.0%上回る結果となりました。個別銘柄選択効果がプラスに働いたことがプラスの乖離要因となりました。

個別銘柄では、ダノン(フランス、食品・飲料・タバコ)、バイドゥ(アメリカ、ソフトウェア・サービス)、キューン・ウント・ナゲル・インターナショナル(スイス、運輸)などがマイナスに寄与したものの、グレンコア(イギリス、素材)、CNHインダストリアル(イタリア、資本財)、BNPパリバ(フランス、銀行)などがプラスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比(別期騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

○分配金

当作成期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、それぞれ1万口当たり、第77期は100円、第78期は100円、第79期は100円、第80期は100円、第81期は100円、第82期は100円とさせていただきます。

なお、収益分配にあらず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2016年9月10日～ 2016年10月11日	2016年10月12日～ 2016年11月9日	2016年11月10日～ 2016年12月9日	2016年12月10日～ 2017年1月10日	2017年1月11日～ 2017年2月9日	2017年2月10日～ 2017年3月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	100 0.858%	100 0.876%	100 0.737%	100 0.729%	100 0.750%	100 0.718%
当期の収益	15	—	5	13	—	8
当期の収益以外	84	100	94	86	100	91
翌期繰越分配対象額	5,785	5,685	5,590	5,504	5,404	5,312

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されており、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○ 1万口当たりの費用明細

(2016年9月10日～2017年3月9日)

項 目	第77期～第82期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 126	% 0.991	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(76)	(0.600)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(44)	(0.348)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.043)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.021	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
（ 株 式 ）	(3)	(0.021)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.017	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
（ 株 式 ）	(2)	(0.017)	
(d) そ の 他 費 用	5	0.036	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	136	1.065	
作成期間の平均基準価額は、12,714円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2016年9月10日～2017年3月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第77期～第82期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 252,284	千円 410,000

○株式売買比率

(2016年9月10日～2017年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第77期～第82期	
	ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	11,534,075千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	20,001,495千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2016年9月10日～2017年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年3月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第76期末	第82期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	千口 5,377,781	千口 5,125,496	千円 9,598,517

(注) 親投資信託の当作成期末の受益権総口数は、11,854,260千口です。

○投資信託財産の構成

(2017年3月9日現在)

項 目	第82期末	
	評 価 額	比 率
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド	千円 9,598,517	% 98.4
コール・ローン等、その他	156,072	1.6
投資信託財産総額	9,754,589	100.0

(注) ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(22,165,887千円)の投資信託財産総額(22,227,274千円)に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=114.60円、1ユーロ=120.74円、1英ポンド=139.46円、1スイスフラン=112.88円、1スウェーデンクローナ=12.65円、100韓国ウォン=9.94円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
	2016年10月11日現在	2016年11月9日現在	2016年12月9日現在	2017年1月10日現在	2017年2月9日現在	2017年3月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,034,060,494	7,866,992,611	9,363,103,694	9,457,245,121	9,333,840,929	9,754,589,506
コール・ローン等	104,638,396	116,882,250	123,187,208	106,404,176	167,837,986	156,071,527
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株マザーファンド(調議額)	7,929,422,098	7,750,110,361	9,239,916,486	9,350,840,945	9,166,002,943	9,598,517,979
(B) 負債	82,536,860	81,462,114	84,979,775	85,397,888	89,381,875	89,611,470
未払収益分配金	68,848,826	68,802,275	68,930,781	68,841,776	69,891,179	69,906,374
未払解約金	119,371	37,318	1,709,741	10,935	3,828,953	4,810,728
未払信託報酬	13,531,720	12,551,661	14,230,011	16,391,161	15,465,989	14,677,975
未払利息	258	304	320	276	436	393
その他未払費用	36,685	70,556	108,922	153,740	195,318	216,000
(C) 純資産総額(A-B)	7,951,523,634	7,785,530,497	9,278,123,919	9,371,847,233	9,244,459,054	9,664,978,036
元本	6,884,882,678	6,880,227,598	6,893,078,183	6,884,177,658	6,989,117,933	6,990,637,493
次期繰越損益金	1,066,640,956	905,302,899	2,385,045,736	2,487,669,575	2,255,341,121	2,674,340,543
(D) 受益権総口数	6,884,882.678口	6,880,227.598口	6,893,078.183口	6,884,177.658口	6,989,117.933口	6,990,637.493口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,549円	11,316円	13,460円	13,614円	13,227円	13,826円

(注) 第77期首元本額は6,883,785,448円、第77～82期中追加設定元本額は226,394,725円、第77～82期中一部解約元本額は119,542,680円です。

○損益の状況

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2016年9月10日～ 2016年10月11日	2016年10月12日～ 2016年11月9日	2016年11月10日～ 2016年12月9日	2016年12月10日～ 2017年1月10日	2017年1月11日～ 2017年2月9日	2017年2月10日～ 2017年3月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,744	△ 1,670	△ 3,703	△ 3,006	△ 6,521	△ 5,356
支払利息	△ 1,744	△ 1,670	△ 3,703	△ 3,006	△ 6,521	△ 5,356
(B) 有価証券売買損益	198,586,394	△ 79,297,991	1,557,936,937	190,471,481	△ 184,810,825	500,676,364
売買益	198,588,688	16,099	1,559,806,116	190,930,931	62,870	502,515,024
売買損	△ 2,294	△ 79,314,090	△ 1,869,179	△ 459,450	△ 184,873,695	△ 1,838,660
(C) 信託報酬等	△ 13,568,405	△ 12,585,573	△ 14,268,459	△ 16,435,979	△ 15,507,777	△ 14,698,972
(D) 当期損益金(A+B+C)	185,016,245	△ 91,885,234	1,543,664,775	174,032,496	△ 200,325,123	485,972,036
(E) 前期繰越損益金	△1,650,163,853	△1,530,786,221	△1,688,242,309	△ 212,056,364	△ 106,698,797	△ 374,882,579
(F) 追加信託差損益金	2,600,637,390	2,596,776,629	2,598,554,051	2,594,535,219	2,632,256,220	2,633,157,460
(配当等相当額)	(3,313,532,369)	(3,312,224,500)	(3,320,675,895)	(3,318,966,787)	(3,377,380,652)	(3,380,315,360)
(売買損益相当額)	(△ 712,894,979)	(△ 715,447,871)	(△ 722,121,844)	(△ 724,431,568)	(△ 745,124,432)	(△ 747,157,900)
(G) 計(D+E+F)	1,135,489,782	974,105,174	2,453,976,517	2,556,511,351	2,325,232,300	2,744,246,917
(H) 収益分配金	△ 68,848,826	△ 68,802,275	△ 68,930,781	△ 68,841,776	△ 69,891,179	△ 69,906,374
次期繰越損益金(G+H)	1,066,640,956	905,302,899	2,385,045,736	2,487,669,575	2,255,341,121	2,674,340,543
追加信託差損益金	2,600,637,390	2,596,776,629	2,598,554,051	2,594,535,219	2,632,256,220	2,633,157,460
(配当等相当額)	(3,313,536,945)	(3,312,230,885)	(3,320,685,285)	(3,319,030,022)	(3,377,420,916)	(3,380,391,890)
(売買損益相当額)	(△ 712,899,555)	(△ 715,454,256)	(△ 722,131,234)	(△ 724,494,803)	(△ 745,164,696)	(△ 747,234,430)
分配準備積立金	669,660,009	599,525,092	532,994,178	470,100,796	399,652,944	333,639,876
繰越損益金	△2,203,656,443	△2,290,998,822	△ 746,502,493	△ 576,966,440	△ 776,568,043	△ 292,456,793

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の運用の指図にかかる権限の一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額は27,879,608円です。

(注) 分配金の計算過程

第77期計算期間末における費用控除後の配当等収益(10,908,840円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,313,536,945円)および分配準備積立金(727,599,995円)より分配可能額は4,052,045,780円(10,000口当たり5,885円)であり、うち68,848,826円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第78期計算期間末における費用控除後の配当等収益(一円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,312,230,885円)および分配準備積立金(668,327,367円)より分配可能額は3,980,558,252円(10,000口当たり5,785円)であり、うち68,802,275円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第79期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,519,645円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,320,685,285円)および分配準備積立金(598,405,314円)より分配可能額は3,922,610,244円(10,000口当たり5,690円)であり、うち68,930,781円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第80期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,058,323円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,319,030,022円)および分配準備積立金(529,884,249円)より分配可能額は3,857,972,594円(10,000口当たり5,604円)であり、うち68,841,776円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第81期計算期間末における費用控除後の配当等収益(一円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,377,420,916円)および分配準備積立金(469,544,123円)より分配可能額は3,846,965,039円(10,000口当たり5,504円)であり、うち69,891,179円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

第82期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,889,144円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,380,391,890円)および分配準備積立金(397,657,106円)より分配可能額は3,783,938,140円(10,000口当たり5,412円)であり、うち69,906,374円(10,000口当たり100円)を分配金額としています。

○分配金のお知らせ

	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
1万円当たり分配金(税込み)	100円	100円	100円	100円	100円	100円

◇収益分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始します。

◇収益分配金を再投資する方のお手取り収益分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資しました。

◇課税上の取扱い

- ・追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)とがあります。
- ・収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本と同額または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。
- ・受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者の普通分配金については、20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、地方税5%)の税率による源泉徴収が行われ、原則として確定申告の必要はありません。なお、確定申告を行い、総合課税(配当控除の適用はありません。)または申告分離課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合は、税率が異なります。

※上記は、作成日現在のもので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

親投資信託 ALAMCO ハリス グローバル バリューストックマザーファンド

第10期（決算日：2017年3月9日）

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式先物比率	純資産額
	円	騰落率	期騰落率	中騰落率		
6期(2013年3月11日)	10,790	38.5	138,065.91	31.2	97.1	18,477
7期(2014年3月10日)	14,383	33.3	175,223.63	26.9	97.9	20,432
8期(2015年3月9日)	16,978	18.0	211,907.15	20.9	96.3	24,294
9期(2016年3月9日)	14,135	△16.7	180,421.59	△14.9	96.4	19,767
10期(2017年3月9日)	18,727	32.5	212,274.73	17.7	97.6	22,199

(注) 基準価額は1万円当たりの値です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAIインデックス(US\$ベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式先物比率
	円	騰落率	期騰落率	中騰落率	
(期首) 2016年3月9日	14,135	—	180,421.59	—	96.4
3月末	14,855	5.1	188,074.19	4.2	95.6
4月末	14,791	4.6	186,578.29	3.4	95.0
5月末	14,695	4.0	187,789.25	4.1	94.9
6月末	12,711	△10.1	169,592.59	△6.0	95.7
7月末	13,884	△1.8	180,063.94	△0.2	96.3
8月末	14,338	1.4	179,227.79	△0.7	97.4
9月末	14,202	0.5	174,772.77	△3.1	98.5
10月末	15,168	7.3	177,943.23	△1.4	97.1
11月末	16,678	18.0	194,024.55	7.5	97.6
12月末	17,759	25.6	205,852.97	14.1	94.8
2017年1月末	18,108	28.1	205,260.89	13.8	96.4
2月末	18,335	29.7	209,080.20	15.9	97.2
(期末) 2017年3月9日	18,727	32.5	212,274.73	17.7	97.6

(注) 基準価額は1万円当たりの値です。

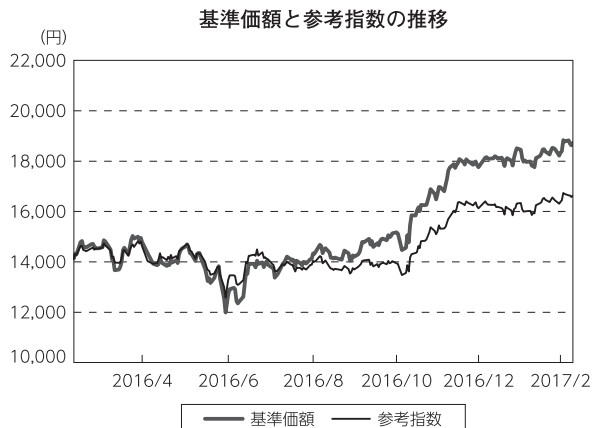
(注) 騰落率は期首比で計算しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過

期中の基準価額等の推移(2016年3月10日～2017年3月9日)

○基準価額の主な変動要因



(注) 参考指数は、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

主な上昇要因としては、トランプ米大統領の政策に対する期待が高まったことや、米国を中心に経済指標が堅調であったこと、円安ドル高となったことなどが挙げられます。

主な下落要因としては、イギリスの国民投票でEU(欧州連合)からの離脱が決定されたことや、米国の利上げ観測が強まったこと、円高ユーロ安となったことなどが挙げられます。

○投資環境(2016年3月10日～2017年3月9日)

当期の海外株式市場は、大きく下落する局面はあったものの、期を通じてみると上昇となりました。

期初は、ECB(欧州中央銀行)が2016年3月の政策理事会で市場予想を上回る追加金融緩和策の導入を発表したことや、FRB(米連邦準備理事会)が利上げ見通しを下方修正したことなどを受けて、海外株式市場は上昇して始まりました。その後はもみ合う展開となりましたが、6月23日に行われたイギリスの国民投票でEUからの離脱が決定されると、市場心理が急速に悪化したことから海外株式市場は大きく下落し、一時、期首の水準を割り込みました。

その後は、主要国による金融・財政政策に対する期待が強まったことや、7月上旬に発表された米国の雇用統計が堅調な内容となったこと、米国の大手金融機関や小売企業が予想を上回る決算を発表したことなどから、海外株式市場は反発しました。8月半ば以降は、利上げに対してタカ派的な発言がFRB高官から相次いだことや、発表された経済指標が予想を上回ったことから、利上げ観測が強まり、海外株式市場は伸び悩みました。11月初めにかけては、米大統領選挙を控え、不透明感から下落しました。

しかし、11月8日にトランプ氏の勝利が決まると、同氏による財政支出の拡大や規制緩和に対する期待などから、海外株式市場は金融、資本財、素材銘柄を中心に上昇基調となりました。2017年年明け後は、経済指標が堅調であったことや、トランプ新大統領が大規模な景気刺激策となるパイプライン建設推進などの大統領令に次々と署名を行ったことを受けて、上昇しまし

た。2月に入ってから、欧州の政治リスクが懸念される局面はあったものの、米国の雇用統計が市場予想を上回ったことや、トランプ大統領がドッド・フランク法(金融規制改革法)を見直す大統領令に署名したことを受けて規制緩和期待が高まったことなどから、一段と上昇しました。当期末の海外株式市場は結局、前期末との比較では上昇となりました。

為替市場では、米国金利の上昇を受けて、円はドルに対しては円安となりましたが、ユーロに対しては円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ (2016年3月10日～2017年3月9日)

主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリュー株投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。

当期は、グレンコア(イギリス、素材)、CNHインダストリアル(イタリア、資本財)、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー(アメリカ、銀行)などがプラスに寄与しました。

期首に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したのは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
アナダルコ・ペトロリアム	アメリカ	エネルギー
アプライド・マテリアルズ	アメリカ	半導体・半導体製造装置
インテル	アメリカ	半導体・半導体製造装置
マイクロソフト	アメリカ	ソフトウェア・サービス

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。なお、ゴールドマン・サックス・グループについては2016年5月に組入れを開始しましたが、株価が上昇して売却目標に近づいたことから2016年12月に全て売却しました。

銘柄、投資国、業種	概要
バクスター・インターナショナル アメリカ ヘルスケア機器・サービス	病院向け医療機器と腎臓透析関連製品の2部門からなるヘルスケア企業です。
シティグループ アメリカ 銀行	世界各地の顧客を対象に、投資銀行、個人向け証券仲介、法人向け銀行、資金管理など多様な金融サービスを提供しています。
ゴールドマン・サックス・グループ アメリカ 各種金融	投資銀行業務、証券業務、資産運用などの金融サービスを、企業、金融機関、政府機関、個人などに世界で提供しています。
HCAホールディングス アメリカ ヘルスケア機器・サービス	病院や手術用施設などを運営する病院運営会社です。
ムーディーズ アメリカ 各種金融	大手格付け機関であり、格付け、調査、リスク分析サービスなどを行っています。
プライスライン・グループ アメリカ 小売	インターネットの予約サイトを運営しており、宿泊、レンタカー、航空券などの予約を扱っています。
ウィリス・タワーズ・ワトソン アメリカ 保険	保険および再保険の仲介、リスク管理コンサルティングなどのサービスをグローバルで提供しています。

○今後の運用方針

ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されていて、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年3月10日～2017年3月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.033 (0.033)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	5 (5)	0.029 (0.029)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (11) (0)	0.071 (0.071) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。 信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	21	0.133	
期中の平均基準価額は、15,460円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2016年3月10日～2017年3月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 6,338 (△ 17)	千米ドル 37,088 (—)	百株 6,605	千米ドル 37,837
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	500	4,385	349	3,098
	フランス	1,112	7,476	1,205	9,643
	オランダ	1,586 (— 52)	1,275 (121)	3,831	4,269
国	イギリス	3,554	千英ポンド 3,127	25,857	千英ポンド 7,461
	スイス	4,489	千スイスフラン 11,241	4,838 (—)	千スイスフラン 16,384 (872)
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローナ —	1,031	千スウェーデンクローナ 22,067
	韓国	—	千韓国ウォン —	49	千韓国ウォン 7,298,125

(注) 金額は受渡金です。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2016年3月10日～2017年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	17,388,888千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,291,417千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.90

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月10日～2017年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年3月9日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円			
ALPHABET INC-CL A	74	66	5,715	654,952	ソフトウェア・サービス		
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	1,356	675	4,282	490,740	保険		
ANADARKO PETROLEUM CORP	610	—	—	—	エネルギー		
APPLIED MATERIALS	1,408	—	—	—	半導体・半導体製造装置		
BAIDU INC - SPON ADR	252	307	5,347	612,808	ソフトウェア・サービス		
BAXTER INTERNATIONAL INC	—	831	4,268	489,114	ヘルスケア機器・サービス		
BLACKROCK INC	73	64	2,474	283,586	各種金融		
CATERPILLAR INC	605	437	4,077	467,325	資本財		
CHARTER COMMUNICATION-A	91	—	—	—	メディア		
CCH I LLC - CLASS A	—	141	4,571	523,938	メディア		
CITIGROUP INC	—	915	5,591	640,793	銀行		
CUMMINS INC	404	124	1,884	215,944	資本財		
GENERAL MOTORS CO	2,408	2,103	7,837	898,221	自動車・自動車部品		
GRUPO TELEVISIA SA-SPON ADR	385	2,724	6,967	798,531	メディア		
HCA HOLDINGS INC	—	680	5,886	674,565	ヘルスケア機器・サービス		
INTEL CORP	1,038	—	—	—	半導体・半導体製造装置		
JPMORGAN CHASE & CO	903	431	3,931	450,509	銀行		
MICROSOFT CORP	509	—	—	—	ソフトウェア・サービス		
MOODY'S CORP	—	170	1,925	220,685	各種金融		
PRICELINE GROUP INC	—	6	1,080	123,878	小売		
TIFFANY & CO	387	346	3,092	354,345	小売		
WELLS FARGO & CO	1,272	1,110	6,461	740,466	銀行		
AON PLC	482	420	4,860	557,032	保険		
WILLIS TOWERS WATSON PLC	—	419	5,318	609,493	保険		
小 計	株 数	金 額	12,261	11,976	85,575	9,806,934	
	銘柄 数	< 比 率 >	17	19	—	< 44.2% >	
(ユーロ…ドイツ)					千ユーロ		
ALLIANZ SE	449	538	9,058	1,093,671	保険		
DAIMLER AG-REG	1,205	1,267	8,873	1,071,350	自動車・自動車部品		
小 計	株 数	金 額	1,654	1,805	17,931	2,165,021	
	銘柄 数	< 比 率 >	2	2	—	< 9.8% >	
(ユーロ…フランス)							
KERING	239	114	2,677	323,294	耐久消費財・アパレル		
BNP PARIBAS	2,075	1,561	9,268	1,119,065	銀行		
DANONE	302	849	5,252	634,181	食品・飲料・タバコ		
小 計	株 数	金 額	2,617	2,525	17,198	2,076,541	
	銘柄 数	< 比 率 >	3	3	—	< 9.4% >	
(ユーロ…オランダ)							
KONINKLIJKE PHILIPS NV	1,565	1,096	3,160	381,583	資本財		
CNH INDUSTRIAL NV	11,844	10,120	9,158	1,105,809	資本財		
小 計	株 数	金 額	13,409	11,216	12,318	1,487,392	
	銘柄 数	< 比 率 >	2	2	—	< 6.7% >	
ユ ー ロ 計	株 数	金 額	17,682	15,548	47,448	5,728,956	
	銘柄 数	< 比 率 >	7	7	—	< 25.8% >	
(イギリス)					千英ポンド		
DIAGEO PLC	1,244	2,033	4,579	638,633	食品・飲料・タバコ		
EXPERIAN PLC	2,027	1,565	2,536	353,791	商業・専門サービス		

銘柄	株数	金額	当 期 末		業 種 等		
			株 数	株 数		評 価 額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(イギリス) GLENGORE PLC	百株 46,981	百株 24,351	千英ポンド 7,759	千円 1,082,132	素材		
小 計	株 数 ・ 金 額 50,252	株 数 ・ 金 額 27,949	14,875	2,074,557			
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 9.3% >		
(スイス) LAFARGEHOLCIM LTD CREDIT SUISSE GROUP AG-REG KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG JULIUS BAER GROUP LTD CIE FINANCIERE RICHEMON-REG	1,911 5,258 182 1,639 913	985 6,121 317 1,472 658	千スイスフラン 5,713 9,445 4,462 7,152 5,027	644,981 1,066,199 503,781 807,423 567,520	素材 各種金融 運輸 各種金融 耐久消費財・アパレル		
小 計	株 数 ・ 金 額 9,904	株 数 ・ 金 額 9,554	31,802	3,589,907			
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	< 16.2% >		
(スウェーデン) ATLAS COPCO AB-B SHS	1,416	385	千スウェーデンクローナ 10,479	132,568	資本財		
小 計	株 数 ・ 金 額 1,416	株 数 ・ 金 額 385	10,479	132,568			
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.6% >		
(韓国) SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	65	16	千韓国ウォン 3,286,350	326,663	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
小 計	株 数 ・ 金 額 65	株 数 ・ 金 額 16	3,286,350	326,663			
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.5% >		
合 計	株 数 ・ 金 額 91,581	株 数 ・ 金 額 65,429	—	21,659,586			
	銘柄 数 < 比 率 >	34	36	—	< 97.6% >		

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(注) 評価額(邦貨換算金額)は、期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 小計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

○投資信託財産の構成

(2017年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 21,659,586	% 97.4
コール・ローン等、その他	567,688	2.6
投資信託財産総額	22,227,274	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(22,165,887千円)の投資信託財産総額(22,227,274千円)に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=114.60円、1ユーロ=120.74円、1英ポンド=139.46円、1スイスフラン=112.88円、1スウェーデンクローナ=12.65円、100韓国ウォン=9.94円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年3月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	22,337,710,972
コール・ローン等	517,709,549
株式(評価額)	21,659,586,171
未収入金	138,423,024
未収配当金	21,992,228
(B) 負債	137,758,817
未払金	137,758,732
未払利息	85
(C) 純資産総額(A-B)	22,199,952,155
元本	11,854,260,557
次期繰越損益金	10,345,691,598
(D) 受益権総口数	11,854,260,557口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,727円

(注) 期首元本額は13,984,458,209円、期中追加設定元本額は488,935,220円、期中一部解約元本額は2,619,132,872円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

【元本の内訳】

ALAMCO ハリス 年金グローバル バリューストックファンド2007(適格機関投資家専用)	4,273,581,352円
ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	5,125,496,865円
ALAMCO ハリス グローバル バリューストックファンド2007(適格機関投資家専用)	2,455,182,340円

○損益の状況 (2016年3月10日～2017年3月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	365,299,476
受取配当金	365,250,680
受取利息	103,852
支払利息	△ 55,056
(B) 有価証券売買損益	5,290,842,216
売買益	6,001,612,358
売買損	△ 710,770,142
(C) 保管費用等	△ 14,394,438
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,641,747,254
(E) 前期繰越損益金	5,782,746,692
(F) 追加信託差損益金	286,064,780
(G) 解約差損益金	△ 1,364,867,128
(H) 計(D+E+F+G)	10,345,691,598
次期繰越損益金(H)	10,345,691,598

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。